

油圧作動油

QUINTOLUBRIC® 855 脂肪酸エステル型難燃性作動油 適用資料

特徴

- » 優れた潤滑性
- » 粘度グレードとしてISO46、ISO68のシステムに対応する
- » 毒性がなく、皮膚刺激性がない
- » 有害成分を含まない
- » 生分解性に優れる

適用性

QUINTOLUBRIC® 855 は耐摩耗性鉱物油系作動油、植物油系作動油、ポリオール系作動油に置き換わる製品として開発されました。QUINTOLUBRIC® 855は全般的に作動油システムの運転に悪影響を与えることなく、火災の危険や環境リスクの厳しい用途において適応できます。

QUINTOLUBRIC® 855は高品質の天然エステルをベースオイルに採用し、優れた性能を発揮するため厳選した添加剤を使用しています。QUINTOLUBRIC® 855 は水、鉱物油、リン酸エステルを含んでいません。

QUINTOLUBRIC® 855 は温度が70°C (150°F)以下のシステムで、リークにより作動油が部分的に入れ替わるようなシステムに適しています。

QUINTOLUBRIC® 855 は製造段階で精密ろ過されているため、使用前、充填時のフィルタリングは必要ありません。QUINTOLUBRIC® 855 は鉱物油と比べて高い粘度指数であるため、広範な温度領域での使用に最適です。QUINTOLUBRIC® 855 は低温での始動性も優れており、また温度上昇時も粘度を保持します。



一般性状

| 性状 (試験方法) | 代表値 |
|---------------------------|-----------------------------|
| 外観 | 黄褐色 |
| 粘度 (ASTM445) | |
| 20°C | 118 mm ² /s |
| 40°C | 55 mm ² /s |
| 100°C | 12 mm ² /s |
| 粘度指数 (ASTMD2270) | 220 |
| 密度150C (ASTM D1298) | 0.92 g/cm ³ |
| 酸価 (ASTM D974) | 0.95 mg KOH/g |
| 流動点 (ASTM D97) | -21°C (-6°F) |
| 泡試験 25°C (ASTM D892) | 0-0 ml-ml |
| 防食性 | |
| ISO 4404-2 | Pass |
| ASTM D665 A / ASTM D130 | Pass / 1a |
| Dry TOST (ASTM D943 mod.) | 200 hrs |
| 引火点 (ASTM D92) | 310°C / 590°F |
| 燃焼点 (ASTM D92) | 355°C / 675°F |
| 自然発火温度 (DIN 51794) | >400°C / >752°F |
| 放気性 (ASTM D3427) | 8 min. |
| ベーンポンプ試験 (ASTM D 2882) | 摩耗量 <5 mg |
| FZG試験 (DIN 51354-2) | ステージ >12 |
| 抗乳化性 (ASTM D1401) | 41-39-0 (25) ml-ml-ml (min) |

QUINTOLUBRIC® 855 脂肪酸エステル型難燃性作動油 適用資料

金属

QUINTOLUBRIC® 855 は鉄、鉄合金、ほとんどの非鉄金属および、その合金に対して適合します。鉛、カドミウム、およびそれらを高濃度を含む合金には適合しません。QUINTOLUBRIC® 855 は溶融亜鉛メッキ、あるいは電気亜鉛メッキ表面、亜鉛合金メッキとの適合性には制限があります。これらの材料については適切な材料に交換してください。

塗料、コーティング

QUINTOLUBRIC® 855 は多成分からなるエポキシコーティングに適合します。一種類（亜鉛粉）を含んだコーティングには制限があります。特殊なコーティングやについては塗料メーカーまたは直接弊社にお問い合わせください。

作動油

QUINTOLUBRIC® 855 はほとんど鉱物油やリン酸エステル、ポリエステルタイプの作動油と相溶性があります。含水系の作動油とは混ざり合いません。他の作動油から切り替える際は弊社にお問い合わせください。

ゴム材料

| ISO 1629 | 種類 | S* | MD* | D* |
|----------|------------------------------|----|-----|----|
| NBR | 中高ニトリル(Buna N, >25%アクリロニトリル) | C | C | C |
| FPM | フッ素ゴム (バイトン®) | C | C | C |
| CR | ネオプレン | S | S | S |
| IIR | ブチルゴム | S | N | N |
| EPDM | エチレンプロピレン | N | N | N |
| PU | ポリウレタン | C | C | C |
| PTFE | テフロン® | C | C | C |

** (S- Static, MD- Mild Dynamic, D- Dynamic)
C = 適合性あり
S = 短期的には問題ありませんが、早めに適合性のある材料への切り替えを推奨します
N = 適合性なし

技術データ

| 性状 (試験方法) | 代表値 |
|---------------------------------------|---|
| 比熱 20°C (D2766) | 2.06 kJ/kg °C .49 Btu/lb °F |
| 熱膨張係数 20°C (D1903) | 6 X 10 ⁻⁴ per °C |
| 蒸気圧 (02551) 20°C 66°C | 3.2 X 10 ⁻⁶ mmHg 7.5 X 10 ⁻⁶ mm Hg |
| 体積弾性率 at 20°C 210 bar 3,000 psi | 1.87 X 10 ⁵ N/ cm ² 266,900 psi |
| 熱伝導率 at 19°C (D 2717) | 0.167 J/sec/m/ °C |

作動油の管理

作動油の寿命を伸ばすため水やほこりのない環境を保ってください。高温状態も避けてください。作動油の分析を1年に2回以上定期的に実施することをお奨めします。弊社では作動油の分析サービスも実施しておりますので、詳細については弊社にお問い合わせください。

安全性

健康面や安全上の対応策に関する情報については安全データシート(SDS)を参照してください。SDSはクエーカーから直接ご提供していますので、詳細については弊社にお問い合わせください。

保管、取扱い

下記の状態で保管した場合、少なくとも12ヶ月間は保管することができます。長期間保管する場合の推奨温度範囲：0 ~ 40°C 使用しない場合はコンテナまたはドラムに入れてふたをしっかりと閉めて、通気性の良い湿度の低い場所で保管をお願いします。

quakerchem.com | quintolubric.com | info@quakerchem.com